



日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)

北海道支部 会員各位

第 42 回 CVIT 北海道地方会開催ならびに演題募集の御案内

2016 年 3 月 26 日、第 42 回日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）北海道地方会を開催する運びとなりました。当番幹事より会員の皆様へ一言御挨拶を申し上げます。

冠動脈疾患インターベンション（PCI）が始まり 40 年近くになろうとしています。PCI は今や成熟した治療として確立しようとしています。最近では現在治療の基本である DES においてポリマーが短期間で溶ける第三世代の DES が相次いで使用可能となろうとしています。さらにはこの 20 年以上の間 PCI 治療の根幹であった metallic stent に代わる新しいコンセプトである BVS の登場も間近と言われています。一方、これら新しい Device の登場と同時に、より適切かつ安全な PCI のために、正しく心筋虚血を評価し、画像診断の情報を十分に PCI に投影すべく、冠動脈 CT、IVUS/OCT、心臓 MRI 等のイメージングモダリティ、FFR/iFR 等 physiological PCI における device の進歩、知見の集積も日進月歩です。冠動脈疾患に限らず、末梢動脈疾患はもちろんのこと、TAVI をはじめとする Structural Heart Disease (SHD) への治療においても、新しい device と方法論の進化を正しく知識として理解し、また実際に経験された施設の知見を共有し、情報交換することは、循環器内科医として標準化された医療を提供しようとするにあたり大変重要なことと考えます。本地方会が会員各位の日常診療の一助となることできれば甚だ幸いに存じます。

また、本地方会でも通常の一般演題に加え、地方会優秀演題（Young Investigator Award: YIA）のセッションを開催致します。40 歳以下の若手の CVIT 会員に発表して頂き、症例検討 1 題、臨床研究 1 題を選出し、CVIT 本会で発表頂くこととなっております。本会では、各地方会より選出された優秀演題より最優秀演題 1 題を選出することとなっております。より Update された治療を目指して、北海道のインターベンションから新たな情報を発信し、発展させていくためには、皆さまのご協力が必要です。是非とも、会員の先生方におかれましては、若手の先生方はもちろんのこと、あらゆるお立場からの多数の演題応募を頂きたいお願い致します。

会当日は日常臨床で御多忙のことと存じますが、多数の御参加、そして活発なご討議を賜りたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

謹白

第 42 回日本心血管インターベンション治療学会（CVIT） 北海道地方会

会長 坂本 賢一 （製鉄記念室蘭病院 循環器内科）





開 催 概 要

- 開催名称：第 42 回 日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）北海道地方会
- 開催日時：2016 年 3 月 26 日（土）10：00～16：00（予定）
 - 内訳 支部幹事会 12:45～13:05（予定）
 - 地方会 10:00～16:00（予定：演題数により前後、特別講演・YIA 含む）
 - ランチョンセミナー 12:00～12:40（予定）
- 開催場所：ロイトン札幌
札幌市中央区北 1 条西 11 丁目 TEL 011-271-2711 <http://www.daiwaresort.co.jp/royton/>
- 参加費：医師・企業 2, 0 0 0 円
コメディカル 1, 0 0 0 円
- 特別講演：柴田 剛徳先生（宮崎市郡医師会病院 心臓病センター）
講演時間未定 開催日時内 60 分間の予定
- 認定単位：日本心血管インターベンション治療学会 専門医・認定医資格更新単位
参加 3 点
座長および発表 1 点
当日バーコードリーダーによる単位登録が可能です。（参加 3 点）
単位登録が必要な先生は会員証をご持参ください。
会員証を忘れた場合は受付時に発行する参加証明書を更新時まで保管していただき
資格更新時にご自身で申請してください。
（参加証明書の再発行は致しかねますのでご注意ください）
- 一般演題：インターベンションに関連する自由演題（1 演題 10 分以内／口述 7 分、討論 3 分）
応募に関する詳細は、別紙演題募集要項をご参照ください。
[お問い合わせ先/演題応募先]
〒064-0809 札幌市中央区南 9 条西 6 丁目 1-30-803
日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）
北海道支部事務局 担当：向江 豊美
TEL 011-211-5527 FAX 011-211-5528（月～金 9：00～17：30）
E - mail toyomi@acts.cc
- 会場・時間の詳細は開催前に送付いたしますプログラムで再度ご確認くださいようお願い申し上げます。

第 42 回 日本心血管インターベンション治療学会 北海道地方会

一 般 演 題 募 集 要 項

- インターベンションに関連する自由演題
- [発表時間] 口述 7 分、質疑応答 3 分、計 10 分
- [演題受付期間] 2016 年 2 月 10 日 (水) ~ 3 月 4 日 (金) 17:00 (E-mail 受付のみ)
- [演題送付先] E-mail : toyomi@acts.cc CVIT 北海道支部 向江
- [送付形式] ホームページ掲載の指定応募フォーム (Excel)
- [必要事項]
<http://www.cvit-hokkaido.com/tihoukai.html> 左記 CVIT 北海道支部ホームページ内、
第 42 回北海道地方会の応募フォーム【一般演題】(Excel) 内入力必須事項全てといたします。
- 注意事項
 - ・ 発表時間については開催前に送付するプログラムでご確認下さい。
 - ・ 御都合による発表時間希望は、なるべく考慮いたしますので応募の際「連絡事項」に明記をお願いいたします。
発表時間帯希望の変更は演題応募締切りの 3 月 4 日まで賜りますが、以降は準備の都合上お受けできません。
 - ・ 演題の応募を頂き次第、事務局より受領確認のメールをお送りいたします。
送信後 2 営業日を経過しても受領確認のメールが届かない場合は必ずお電話にてお問い合わせ下さい。TEL 011-211-5527
 - ・ 発表は基本的に、PC 本体の持込みとさせていただきます。
地方会当日、事務局では D-sub15 ピン (ミニ) のケーブルをご用意いたします。
(一部のノートパソコンでは本体付属のコネクタが必要な場合がありますので、必ずご持参ください。)
PC お持込時の注意事項等は、採択後発表者へ連絡致します。
 - ・ 発表者及び共著者は日本心血管インターベンション治療学会の会員に限ります。

第 42 回 日本心血管インターベンション治療学会 北海道地方会

地方会優秀演題（Young Investigator Award: YIA）募集要項

- 応募条件：2016 年 7 月 1 日時点で 40 歳以下の CVIT 会員であること
- 第 42 回北海道地方会からの推薦演題数：症例検討 1 題、臨床研究 1 題
- 発表時間 口述 10 分、質疑応答 2 分、計 12 分 ※10 月 24 日 午後の予定
- [演題受付期間] 2016 年 2 月 10 日（水）～3 月 4 日（金）17:00（E-mail 受付のみ）
- [演題送付先] E-mail：toyomi@acts.cc CVIT 北海道支部 向江
- [送付形式] ホームページ掲載の指定応募フォーム（Excel）
- [必要事項]
<http://www.cvit-hokkaido.com/tihoukai.html> 左記 CVIT 北海道支部ホームページ内、
第 42 回北海道地方会の応募フォーム【YIA】（Excel）内入力必須事項全てといたします。
- 注意事項
 - ・ このセッションに関する詳細は別紙「地方会優秀演題推薦ならびに CVIT 学術集会発表規定」をご参照ください。
 - ・ 発表時間については開催前に送付するプログラムでご確認下さい。
 - ・ **地方会推薦演題に選出された場合、CVIT2016（東京）にて発表していただく予定です**
 - ・ YIA セッションを 3 月 26 日午後に設ける予定となっています、一般演題のように発表時間のご希望を賜ることはできません、あらかじめご了承ください。
 - ・ 演題の応募を頂き次第、事務局より受領確認のメールをお送りいたします。
送信後 2 営業日を経過しても受領確認のメールが届かない場合は必ずお電話にてお問い合わせ下さい。TEL 011-211-5527
 - ・ 発表は基本的に、PC 本体の持込みとさせていただきます。
地方会当日、事務局では D-sub15 ピン（ミニ）のケーブルをご用意いたします。
（一部のノートパソコンでは本体付属のコネクタが必要な場合がありますので、必ずご持参ください。）
PC お持込時の注意事項等は、採択後発表者へ連絡致します。

別紙

地方会優秀演題（Young Investigator Award YIA）推薦ならびに CVIT 学術集会発表規定

CVIT 北海道支部

1) 推薦演題数

各地方会	ごとに	症例検討	1 題
		臨床研究	1 題

2) 推薦者会員条件

1. 当該年度の 7 月 1 日の時点で 40 歳以下とする。
2. CVIT の会員であること。

3) 優秀演題選出方法

(1)地方会で、(若手)最優秀演題セッションを設け、演題を募集する。多数の演題が応募された場合は、会長が抄録より症例、臨床研究、各々、5-10 演題を選定する。

(2)症例・臨床研究の演題に対して、それぞれ、座長 1 名並びに審査委員若干名で選定演題の選考に加わる。審査員は会長が選定する。座長を学術集会長が兼任することは妨げない。

(3)選考用紙を用意し、以下の 4 項目、①症例内容、②発表内容、③プレゼンテーション、④質疑応答、各 5 点満点で採点する。各選考委員は採点に加えて、順位を付ける。合計で順位点が最も低い発表者を最優秀演題とする。同点が出た場合には採点集計により順位を自動的に付す。最終的な選出結果を学術集会長、座長、審査員で認証する。

4) 各地方会選出優秀演題は CVIT 年次学術集会で、若手優秀演題として、症例検討ならびに臨床研究の部で発表、審査の上、それぞれ 1 題、最優秀演題を決定する。審査員は学術集會会長が決定する。

5) 当該学術集会の若手優秀演題とは重複しないように、学術集會会長が配慮する。

6) 最優秀演題は表彰の上、奨励金を授与する。奨励金の金額は学術集會会長が決定する。